2021年8月27日

2021年4月-7月学習塾の業況調査結果について

公益社団法人全国学習塾協会は、2021年4月から7月までの学習塾の業況を把握するために調査を行いました。
現在の学習塾の状況や今後の見通しを含め、新型コロナウイルス感染症の影響及びそれを乗り切るための学習塾の取り組みを公表いたします。

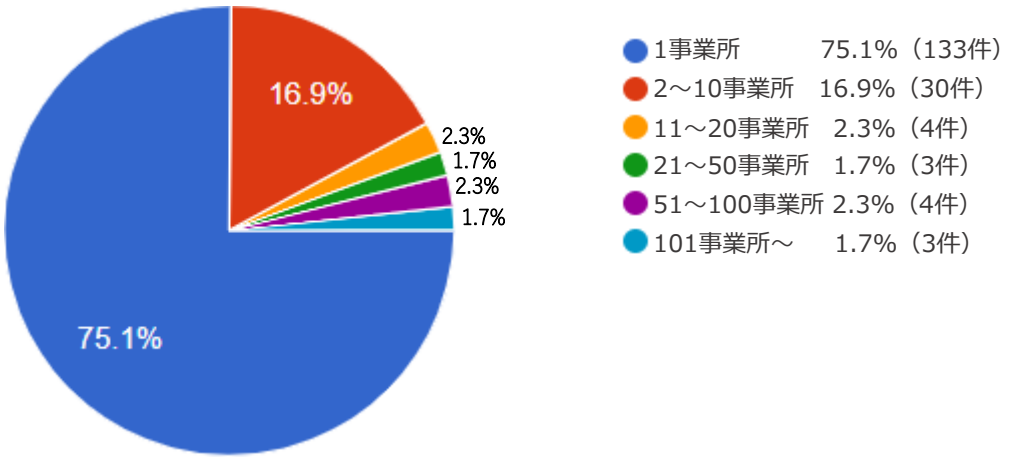
調査主体　公益社団法人全国学習塾協会
調査期間　2021年8月18日（水）～2021年8月27日（金）
調査対象　学習塾事業者
回答件数　177件

1．回答のあった学習塾の本社所在地　＊順不同

東京都	19	青森県	4	佐賀県	3	群馬県	1
大阪府	16	宮城県	4	長崎県	3	山梨県	1
神奈川県	12	栃木県	4	熊本県	3	岐阜県	1
愛知県	12	長野県	4	奈良県	3	鳥取県	1
北海道	9	静岡県	4	茨城県	2	島根県	1
千葉県	9	三重県	4	新潟県	2	愛媛県	1
埼玉県	8	山口県	4	石川県	2	大分県	1
兵庫県	8	沖縄県	4	滋賀県	2	鹿児島県	1
福岡県	8	和歌山県	3	福島県	2		
広島県	7	岡山県	3	秋田県	1		

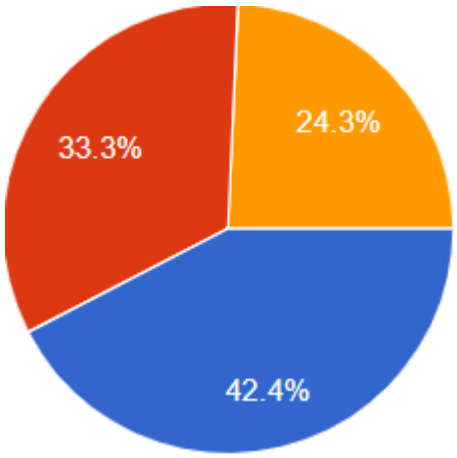
☑回答件数の多い順に、東京都19件、大阪府16件、神奈川県12件、愛知県12件と続き、38の都道府県から回答を得た。

2．事業者の規模



☑事業者の規模は、1事業所が75.1%、2~10事業所が16.9%と10事業所までの事業者が全体の約9割を占めた。

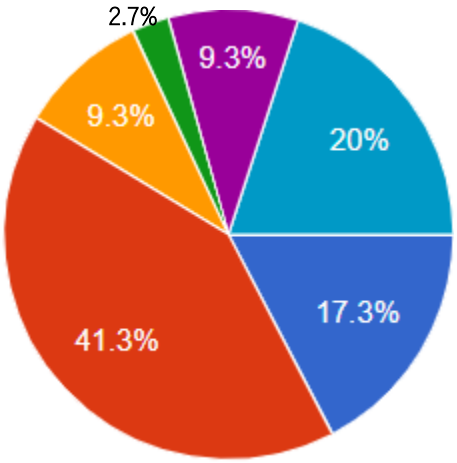
3．前年同期間と比べた新規問い合わせ数



増加した　42.4%（75件）
変わらない　33.3%（59件）
減少した　24.3%（43件）

☑新規問い合わせが「増加した」と回答した事業者が42.4%いるが、感染症のデルタ株への置き換わりが急速に進んでいる状況下から、今後は減少してしまうことも危惧される。

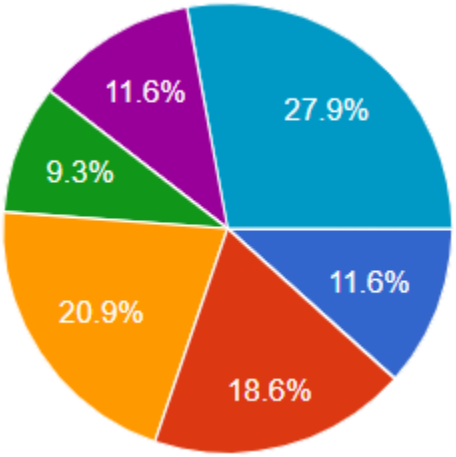
4．「増加した」と回答した学習塾の新規問い合わせ増加割合



～10%を選択　17.3%（13件）
～20%を選択　41.3%（31件）
～30%を選択　9.3%（7件）
～40%を選択　2.7%（2件）
～50%を選択　9.3%（7件）
51%～を選択　20.3%（15件）

☑新規問い合わせが「増加した」と回答した学習塾におけるその割合は、0～20%で全体の約6割を占める一方で、新規問い合わせが「増加した」学習塾の約2割は51%以上増加したと回答した。

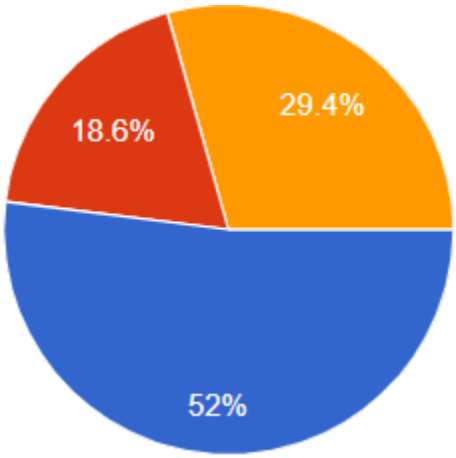
5．「減少した」と回答した学習塾の新規問い合わせ減少割合



～10%を選択　11.6%（5件）
～20%を選択　18.6%（8件）
～30%を選択　20.9%（9件）
～40%を選択　9.3%（4件）
～50%を選択　11.6%（5件）
51%～を選択　27.9%（12件）

☑新規問い合わせが「減少した」と回答した学習塾におけるその割合は、0～30%で全体の約6割を占める一方で、新規問い合わせが「減少した」学習塾の約3割は51%以上減少したと回答した。

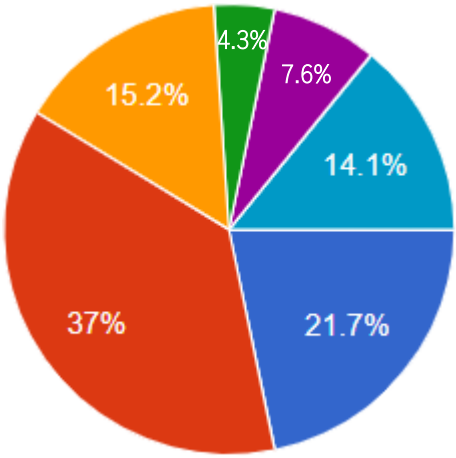
6．1教室あたりの現在の在籍生徒数について（昨年比）



増加した　52.0%（92件）
変わらない　18.6%（33件）
減少した　29.4%（52件）

☑1教室あたりの在籍生徒数は、全体の半数以上の学習塾が「増加した」と回答した。

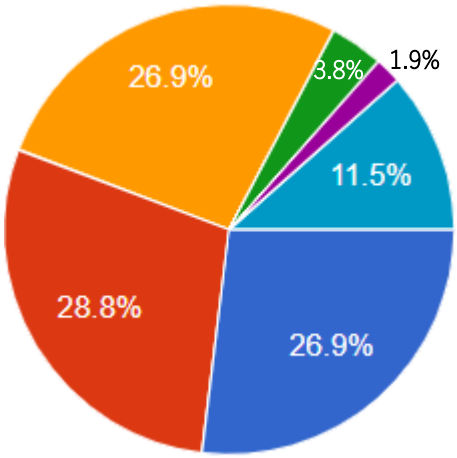
7．「増加した」と回答した学習塾の在籍生徒数の増加割合



～10%を選択　21.7%（20件）
～20%を選択　37.0%（34件）
～30%を選択　15.2%（14件）
～40%を選択　4.3%（4件）
～50%を選択　7.6%（7件）
51%～を選択　14.1%（13件）

☑在籍生徒数が「増加した」と回答した学習塾におけるその割合は、0～20%で全体の約6割を占める一方で、新規問い合わせが「増加した」学習塾の中で14.1%は51%以上増加したと回答した。

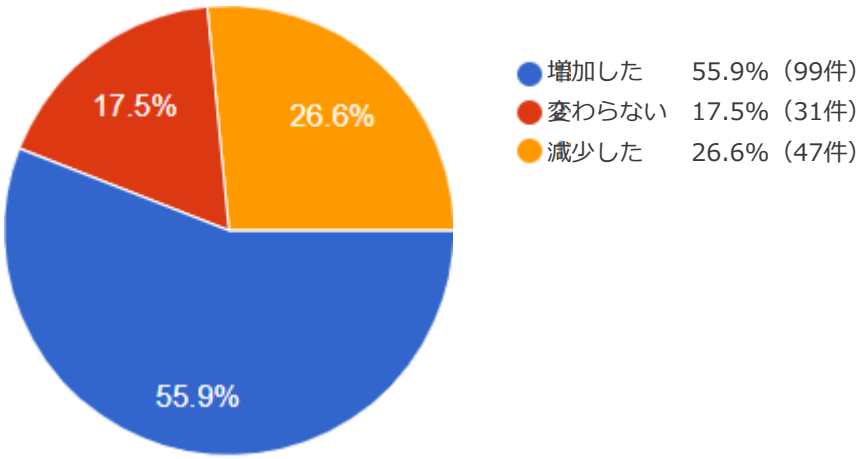
8．「減少した」と回答した学習塾の在籍生徒数の減少割合



～10%を選択　26.9%（14件）
～20%を選択　28.8%（15件）
～30%を選択　26.9%（14件）
～40%を選択　3.8%（2件）
～50%を選択　1.9%（1件）
51%～を選択　11.5%（6件）

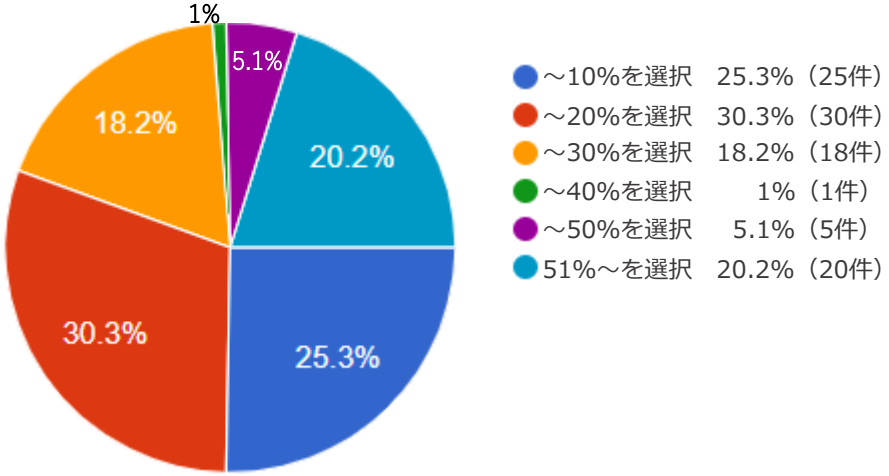
☑在籍生徒数が「減少した」と回答した学習塾におけるその割合は、0～30%で全体の約9割を占める一方で、新規問い合わせが「減少した」学習塾の中で、11.5%は51%以上減少したと回答した。

9. 前年同期間と比べた売上について（4月～7月）



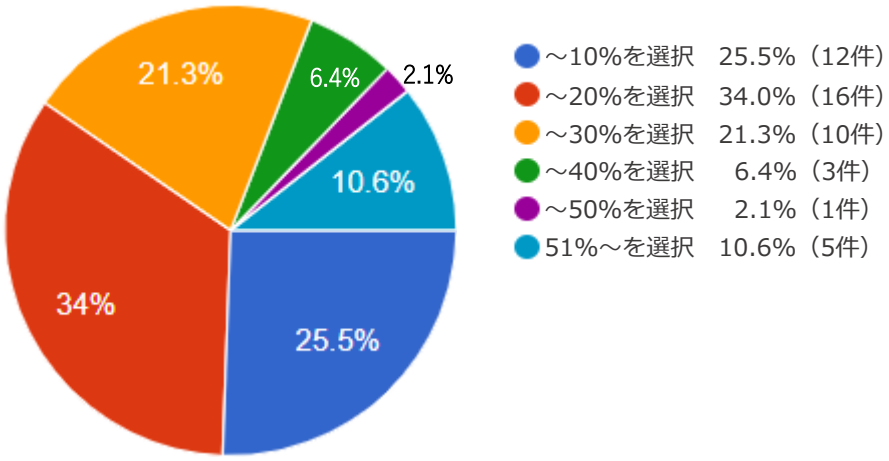
☑売上が「増加した」と回答した学習塾は全体の半数以上を占め、全体的には昨年よりも復調傾向にあることが伺える。

10. 「増加した」と回答した学習塾の売上の増加割合



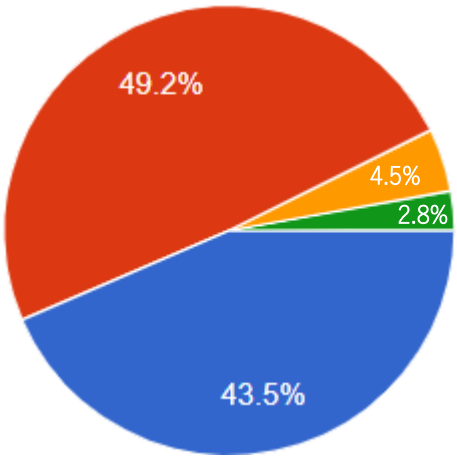
☑売上が「増加した」と回答した学習塾におけるその割合は、0～30%で全体の約7割を占める一方で、売上が「増加した」学習塾の中で、約2割は51%以上増加したと回答した。

11. 「減少した」と回答した学習塾の売上の減少割合



☑売上が「減少した」と回答した学習塾におけるその割合は、0～30%で全体の約8割を占めた。

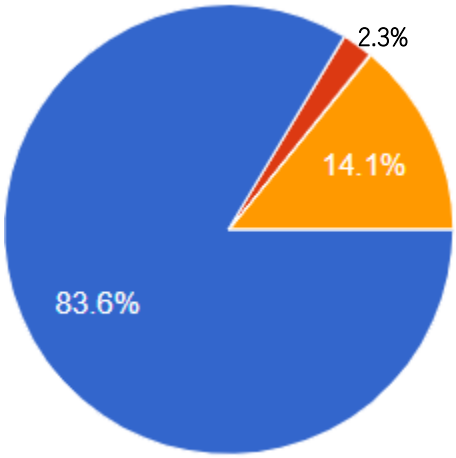
12. 現在の指導形態について



対面のみ	43.5%	（77件）
ほぼ対面・一部オンライン	49.2%	（87件）
ほぼオンライン・一部対面	4.5%	（8件）
オンラインのみ	2.8%	（5件）

☑現在の指導形態については、全体の半数以上の学習塾がすでにオンライン授業を活用または併用しており、昨年に引き続き、多くの学習塾がオンライン授業を積極的に導入している。

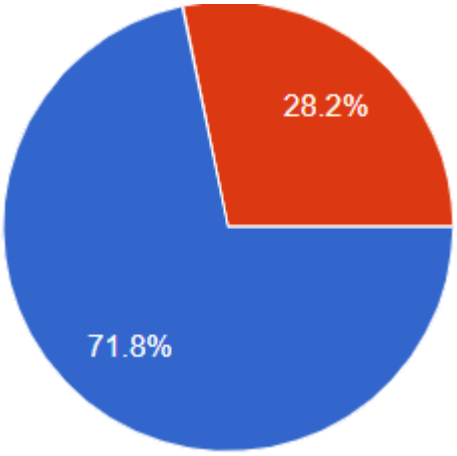
13. 保護者が希望する指導方法について



対面授業	83.6%	（148件）
オンライン授業	2.3%	（4件）
分からない	14.1%	（25件）

☑対面授業を希望する保護者の割合は8割を超え、対面授業のニーズが根強い。

14. 感染症対策ガイドラインについて（ご存じであるかどうか）



はい	71.8%	（127件）
いいえ	28.2%	（50件）

学習塾事業者における
新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン
第５版

公益社団法人
全国学習塾協会

2021 年 2 月 19 日

☑当協会では、「学習塾事業者における新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」を策定・公表しております。引き続き、感染症対策の徹底継続をお願い申し上げます。

15. 夏期講習で工夫していることや2学期に向けたアイディア等について

＊いただいたご意見から一部抜粋

・極力オンラインと対面の両方で授業を行うようにしている。

・学校授業のペースに不安を感じるご家庭が多く、徹底教科書準拠のフォローレッスンと模試　対策を実施。

・新規問い合わせに対する相談会を可能な限りオンラインで実施する。

・全国的な感染拡大に備え、明日からでも完全オンライン授業に切り替えられるよう準備した。

・進路学習会や講座説明会等は全てオンラインにて実施。保護者会も希望者はオンラインにて実施する。

・家庭でも塾でも場所を問わず学習を進められる体制を構築している。

・人数制限を行なって、教室内が密にならないようにしている。

・新規入塾の停止、オンライン授業のみで実施している。

・夏期講習の授業は希望者には全ての授業をオンライン化した。

・発達障がい、不登校生徒に強いオンライン塾を運営している。

・授業時間帯の拡大する。

・ネイティブとのオンライン英会話を導入している。

・SNS広告を活用している。

・オンライン授業に拒否反応を示す保護者もおり、どんなアイディアが通用するのか悩んでいる。

・保護者との懇談会は電話のみにしている。

・教室内の座席を個人個人に振り分け、椅子やテーブルの使いまわしを止めた。定員は通常時の半分となり、売り上げは減少するが、クラスターにならないよう努力している。

・オンライン自習室、不登校の情報発信、進路相談窓口の設置している。

・受験学年の特別講座や上位クラスの特別講座をオンラインにて実施している。

・換気扇、空気清浄機等設備面の充実。不織布マスクの着用の要望告知などを行っている。

・空気清浄機、空間除菌剤、CO2測定、授業毎の除菌、換気など、コロナ対策を徹底している。

・フェイスシールド、机のアクリル板等を各教室に生徒分も含めて常備している。

・保護者全員に、定期的にオンラインor対面の希望をヒアリングし、オンラインの希望があればいつでも対応できるように準備している。

・夏期講習期間は時間をずらして教室内の人数を制限している。

・窓があるところで授業を実施している。

・緊急事態宣言に対応して、一部オンラインを併用している。

・空気除菌機の設置や安全面の徹底を意識している。

・不登校をはじめとする「困り感」を抱えた児童生徒への対応を強化している。

・夏期講習では授業時間を分散させている。

・消毒・殺菌の習慣の強化、サーキュレーターの設置数を倍増し風の循環の意識を強化。

【感染症対策情報】

○学習塾でのクラスター発生について

直近、報道によりますと、新型コロナウイルス感染症については、デルタ株への置き換わりが急速に進んでおり、厚生労働省は今後、感染の拡大がさらに進む恐れがあるとして、感染対策を徹底するよう呼びかけています。**学習塾**におきましても**クラスター発生**の報道が散見されています。

特に今の時期は、気温の上昇も著しく、冷房効率が下がる換気が徹底されないことも予想されるため、**教室内の換気**も十分に行っていただく必要があります。

～感染症対策に必要な対応と参考情報～

①新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン第5版

学習塾において必要な感染対策の主なポイントは下記の通りになります。特に今の時期は、気温の上昇も著しく、冷房効率が下がる換気が徹底されないことも予想されるため、**教室内の換気**も十分に行っていただきますようお願いいたします。

★教室入室前の検温　★手指消毒、手洗いの徹底　★マスクの着用　★換気

②ガイドラインチェックリスト

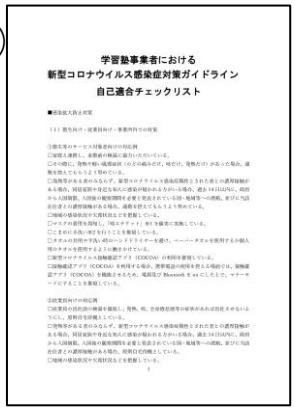
当協会では**ガイドラインの遵守状況を把握**するためのツールとして**「チェックリスト」**も公表しております。改めて自塾における感染症対策の遵守状況を把握するためにご活用ください。

③感染の疑いまたは感染判明時の対応方法

感染の疑いまたは感染判明時どちらの場合も、**「早急にお近くの医療機関・保健所等に連絡をとり、連携を図ること」**が重要です。

①

②



③

【これまでの業況調査はこちらから】

・2020年4月　～　7月
https://jja.or.jp/7081/release/

・2020年8月　～　12月
https://jja.or.jp/7581/release/

・2021年1月　～　3月
https://jja.or.jp/8133/release/

【お問い合わせ先】
公益社団法人全国学習塾協会
〒170-0005東京都豊島区南大塚3-39-2
TEL 03-6915-2293　MAIL　info@jja.or.jp
ホームページ　https://www.jja.or.jp